

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年8月13日
【四半期会計期間】	第87期第1四半期(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)
【会社名】	昭和化学工業株式会社
【英訳名】	Showa Chemical Industry Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 石橋 健藏
【本店の所在の場所】	東京都目黒区下目黒2丁目23番18号(目黒山手通ビル)
【電話番号】	03(3494)0491番
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 堀内 稔
【最寄りの連絡場所】	東京都目黒区下目黒2丁目23番18号(目黒山手通ビル)
【電話番号】	03(3494)0491番
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 堀内 稔
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号) 昭和化学工業株式会社大阪支店 (大阪市北区堂山町1番5号(大阪合同ビル))

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第86期 第1四半期連結 累計期間	第87期 第1四半期連結 累計期間	第86期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	2,021,673	2,107,999	7,214,449
経常利益(千円)	92,348	112,332	217,680
四半期(当期)純利益(千円)	34,981	61,085	88,198
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	35,070	130,693	269,626
純資産額(千円)	2,559,101	2,881,858	2,801,829
総資産額(千円)	10,128,424	11,035,318	10,107,521
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	3.38	5.90	8.51
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	25.4	26.2	27.8

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社ならびに連結子会社及び持分法適用会社）が判断したものであります。

（1）業績の状況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、経済・金融政策の効果などにより、緩やかな回復の兆しを見せているものの、輸入燃料価格上昇や新興国経済減速などの影響もあり、予断を許さない状況が続いております。

当業界におきましては、燃料価格高騰による製造原価上昇などにより、引き続き厳しい状況で推移しております。このような中、当社グループは、売上目標達成のため積極的な拡販活動を展開すると同時に、全社規模でのコストダウンに尽力しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高21億7百万円（前年同期比4.3%増）、経常利益1億12百万円（同21.6%増）、四半期純利益61百万円（同74.6%増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、製品別の業績を記載すると次のとおりであります。

濾過助剤

当期間におきましては、清涼飲料及び甘味料向け製品の売上が増加しました。この結果、売上高は11億34百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

建材・充填剤

当期間におきましては、住宅用建材及び土木工用資材向け製品の売上が増加しました。この結果、売上高は3億33百万円（同8.1%増）となりました。

化成品

当期間におきましては、各種塩素剤の売上が微減となりました。この結果、売上高は5億17百万円（同0.6%減）となりました。

その他の製品

当期間におきましては、浴室関連機器の売上が増加しました。この結果、売上高は1億23百万円（同15.2%増）となりました。

（2）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

（3）研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発費は、総額21百万円であります。なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	32,000,000
計	32,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	11,979,000	11,979,000	東京証券取引所 (市場第二部) 名古屋証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	11,979,000	11,979,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	11,979,000	-	598,950	-	527,529

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 1,860,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,064,000	10,064	-
単元未満株式	普通株式 55,000	-	-
発行済株式総数	11,979,000	-	-
総株主の議決権	-	10,064	-

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社保有の自己株式242株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
昭和化学工業株式会社	東京都目黒区下目黒 2丁目23番18号	982,000	-	982,000	8.2
白山工業株式会社	東京都目黒区下目黒 2丁目23番18号	486,000	-	486,000	4.1
東興パーライト工業株式会社	東京都目黒区下目黒 2丁目23番18号	392,000	-	392,000	3.3
計	-	1,860,000	-	1,860,000	15.5

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、八重洲監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,692,063	1,872,015
受取手形及び売掛金	3 2,288,898	3 2,787,451
商品及び製品	277,697	275,385
仕掛品	384,754	389,365
原材料及び貯蔵品	132,683	136,566
繰延税金資産	25,813	12,583
その他	39,021	43,159
貸倒引当金	1,358	1,336
流動資産合計	4,839,572	5,515,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	932,682	936,743
機械装置及び運搬具(純額)	395,596	376,389
土地及び原料用地(純額)	838,100	833,630
その他(純額)	810,099	936,023
有形固定資産合計	2,976,479	3,082,787
無形固定資産		
のれん	2 5,657	2 4,829
その他	43,570	39,176
無形固定資産合計	49,227	44,005
投資その他の資産		
投資有価証券	1,640,290	1,730,602
長期貸付金	78,750	78,750
繰延税金資産	163,808	147,024
その他	468,993	545,838
貸倒引当金	109,602	108,881
投資その他の資産合計	2,242,240	2,393,334
固定資産合計	5,267,948	5,520,128
資産合計	10,107,521	11,035,318

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3 781,409	3 1,134,080
短期借入金	2,490,307	2,753,892
1年内償還予定の社債	460,000	460,000
1年内返済予定の長期借入金	443,438	482,828
未払法人税等	41,026	39,793
賞与引当金	42,728	16,226
設備関係支払手形	3 42,310	3 146,151
その他	259,036	394,758
流動負債合計	4,560,257	5,427,731
固定負債		
社債	670,000	600,000
長期借入金	685,046	780,288
退職給付引当金	771,680	766,454
役員退職慰労引当金	394,219	393,005
繰延税金負債	32,401	38,991
その他	192,087	146,990
固定負債合計	2,745,434	2,725,728
負債合計	7,305,691	8,153,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	598,950	598,950
資本剰余金	621,930	621,930
利益剰余金	1,859,067	1,869,559
自己株式	504,699	504,771
株主資本合計	2,575,248	2,585,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	230,470	278,874
土地再評価差額金	12,129	12,128
為替換算調整勘定	18,531	38,955
その他の包括利益累計額合計	236,873	305,701
少数株主持分	10,291	9,512
純資産合計	2,801,829	2,881,858
負債純資産合計	10,107,521	11,035,318

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,021,673	2,107,999
売上原価	1,401,460	1,457,259
売上総利益	620,212	650,739
販売費及び一般管理費	524,227	548,882
営業利益	95,984	101,856
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,358	9,115
持分法による投資利益	-	6,362
固定資産賃貸料	8,539	11,779
その他	5,016	5,383
営業外収益合計	21,914	32,640
営業外費用		
支払利息	16,647	15,963
持分法による投資損失	1,286	-
その他	7,616	6,201
営業外費用合計	25,550	22,165
経常利益	92,348	112,332
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,069
受取保険金	-	4,486
特別利益合計	-	6,555
特別損失		
災害による損失	737	4,131
固定資産除却損	6,290	12
特別損失合計	7,028	4,144
税金等調整前四半期純利益	85,319	114,744
法人税、住民税及び事業税	19,719	38,814
法人税等調整額	29,180	14,407
法人税等合計	48,899	53,221
少数株主損益調整前四半期純利益	36,420	61,522
少数株主利益	1,438	436
四半期純利益	34,981	61,085

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,420	61,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,066	47,774
為替換算調整勘定	1,433	420
持分法適用会社に対する持分相当額	3,848	21,817
その他の包括利益合計	1,349	69,171
四半期包括利益	35,070	130,693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,057	129,914
少数株主に係る四半期包括利益	2,013	779

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形割引高

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形割引高	74,464千円	65,621千円

2 のれん及び負ののれんの表示

のれん及び負ののれんは、相殺表示しております。相殺前の金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
のれん	8,560千円	7,249千円
負ののれん	2,903千円	2,419千円
差引	5,657千円	4,829千円

3 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	87,816千円	75,455千円
支払手形	26,637千円	20,276千円
設備関係支払手形	11,074千円	3,304千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	62,072千円	58,439千円
のれんの償却額	1,242千円	1,311千円
負ののれんの償却額	483千円	483千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	54,988	5	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい移動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	54,983	5	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい移動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	3円38銭	5円90銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	34,981	61,085
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	34,981	61,085
普通株式の期中平均株式数(千株)	10,361	10,360

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年8月12日

昭和化学工業株式会社
取締役会 御中

八重洲監査法人

代表社員 公認会計士 久具 壽男 印
業務執行社員

業務執行社員 公認会計士 渡邊 考志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている昭和化学工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、昭和化学工業株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。